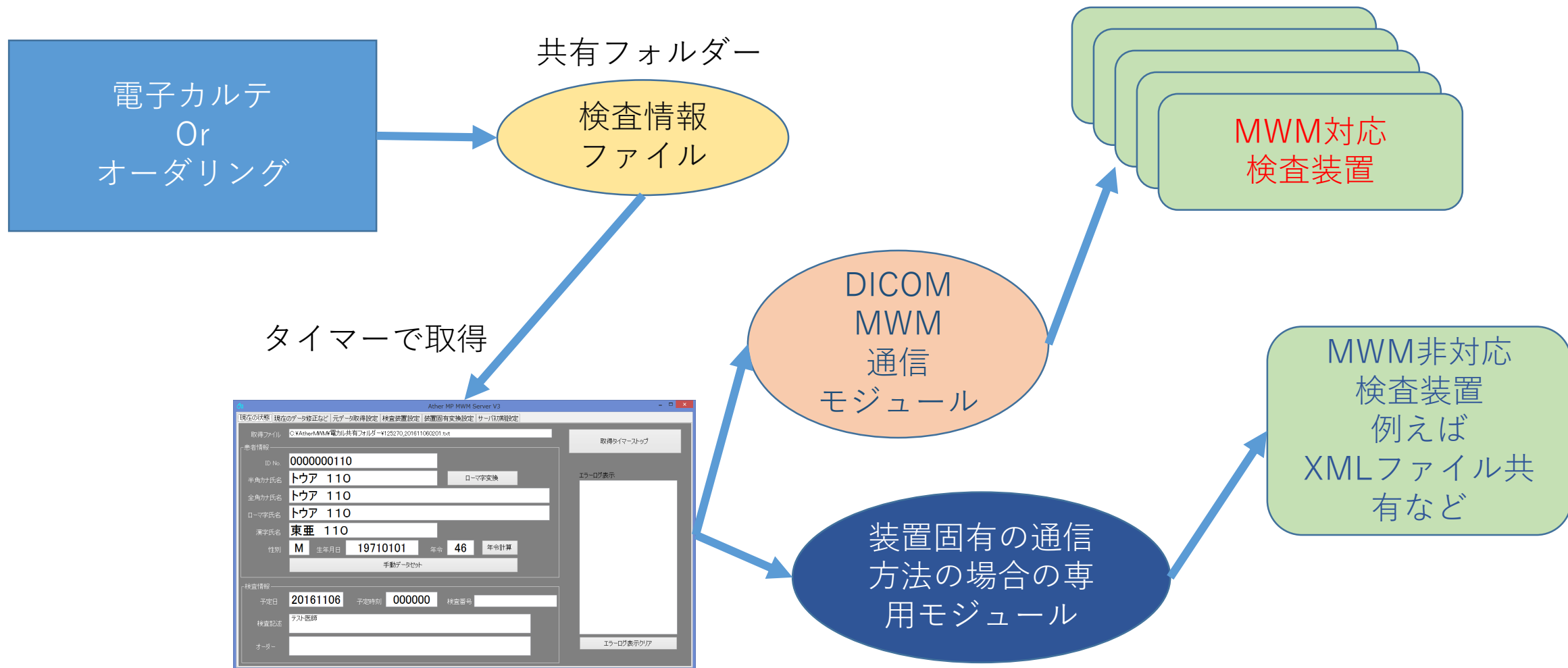


リーズナブルMWMサーバ AtherMWM の概要



通常表示している画面で、最後に取得した検査情報が表示されています。

The screenshot shows the 'Ather MP MWM Server V3' application window. The interface is divided into several sections:

- Navigation Bar:** Includes tabs for '現在の状態' (Current Status), '現在のデータ修正など' (Current Data Correction, etc.), '元データ取得設定' (Original Data Acquisition Settings), '検査装置設定' (Inspection Device Settings), '装置固有変換設定' (Device-Specific Conversion Settings), and 'サーバ初期設定' (Server Initial Settings).
- 取得ファイル (Acquisition File):** A text field containing 'C:\AtherMWM\電カル共有フォルダ\¥125270_201611060201.txt'.
- 取得タイマーストップ (Acquisition Timer Stop):** A button located to the right of the file path.
- 患者情報 (Patient Information):**
 - ID No.:** 0000000110
 - 半角カナ氏名 (Half-width Kana Name):** トウア 110, with a 'ローマ字変換' (Roman Conversion) button.
 - 全角カナ氏名 (Full-width Kana Name):** トウア 110
 - ローマ字氏名 (Roman Name):** トウア 110
 - 漢字氏名 (Kanji Name):** 東亜 110
 - 性別 (Sex):** M, **生年月日 (Date of Birth):** 19710101, **年齢 (Age):** 46, with a '年齢計算' (Age Calculation) button.
 - 手動データセット (Manual Data Set):** A button at the bottom of the patient information section.
- 検査情報 (Test Information):**
 - 予定日 (Scheduled Date):** 20161106, **予定時刻 (Scheduled Time):** 000000, **検査番号 (Test Number):** [Empty field]
 - 検査記述 (Test Description):** テスト医師 (Test Doctor)
 - オーダー (Order):** [Empty field]
- エラーログ表示 (Error Log Display):** A large empty rectangular area on the right side of the window.
- エラーログ表示クリア (Clear Error Log Display):** A button at the bottom right of the error log area.

設定画面です。これで多くのフォーマットを設定できます。

Ather MP MWM Server V3

現在の状態 現在のデータ修正など 元データ取得設定 検査装置設定 装置固有変換設定 サーバ初期設定

共有フォルダー C:\AtherMWM\電カル共有フォルダー 参照

■ 共有フォルダーはNET接続 リモート(外部PCのフォルダーまでの経路 Ex: ¥¥192.168.1.2¥Data)

リモート設定 _____ パスワード _____ ドライブEx(z.) _____

■ 固定ファイル名を使用する。 固定ファイル名 FileName

1ファイル1検査

可変ファイル名の場合の拡張子 TXT [TXT][CSV]などでドットは無し

CSVファイルを使用する。(チェックが無い場合は固定長ファイルが使用されます)

取得後ファイルを削除する。(患者属性のみの場合などはチェックを外します)

ファイルチェック間隔時間 05 秒

カナは半角(チェック無しで全角)

文字コード:シフトJIS チェック無しでJIS

性別の変換 M → M F → F

患者生年月日の年は西暦(チェックが無い場合は和暦)

登録

リセット

CSVファイル(カンマ区切りフォーマット)

順番を書き込んでください 以下 生年月日

ID No.	32	西暦 全部	35
氏名 ローマ字	0	和暦 全部	0
氏名 カナ	33	西暦 年	0
氏名 漢字	31	和暦 年号	0
氏名 ひらがな	0	和暦 年	0
性別	36	月	0
検査記述	22	日	0
オーダー	0	<input checked="" type="checkbox"/> 全部場合のフォーマット	
予定日	4	チェック有りで[YYYYMMDD] 和暦は[NYYMMDD]	
予定時刻	0	チェック無しで[YYYY/MM/DD] 和暦は[N/YY/MM/DD]	
検査番号	0		

(ACCESSION No.にセットするデータ 16桁以内)

固定長ファイル

ID No.	0	文字数	0	ファイルの総文字数(半角)	0
氏名 ローマ字	0	文字数	0	以下 生年月日	
氏名 カナ	0	文字数	0	西暦 年	0 4桁 2016
氏名 漢字	0	文字数	0	和暦 年号	0 1桁 H
氏名 ひらがな	0	文字数	0	和暦 年	0 2桁 28
性別	0	文字数	0	月	0 2桁 01
検査記述	0	文字数	0	日	0 2桁 01
オーダー	0	文字数	0		
予定日	0	文字数	0		
予定時刻	0	文字数	0		
検査番号	0	文字数	0		

(ACCESSION No.にセットするデータ 16桁以内)

各検査装置の設定画面です。

Ather MP MWM Server V3

現在の状態 | 現在のデータ修正など | 元データ取得設定 | **検査装置設定** | 装置固有変換設定 | サーバ初期設定

ニックネーム: ES
 AE Title: AG203USB
 IP Address: 192.168.11.134

クリア | 新規追加登録 | 修正登録 | 削除

氏名に漢字を含める 氏名にカナを含める(全角のみ)

Modality Code: ES 使用する

Accession No.を使用する No.は元データの検査番号を使用する

Study Instance UID 上位データに無い場合は作成して使用する

Scheduled Station AE Title: 使用する

Scheduled Procedure Step ID: 1 使用する

Scheduled Station Name: 使用する

Requested Procedure ID: 使用する

オーダーに記されている場合のみセットする オーダーに対応する英字内容を(検査記述) Requested Procedure Description にセットする

対応するオーダー内容

オーダー1: 内視鏡上部 → GIF
 オーダー2: 内視鏡下部 → CF
 オーダー3: 内視鏡レントゲン → ERCP
 オーダー4: →
 オーダー5: →

複数の場合は or でセットします

	Nickname	AETitle	IPAddress	MODALITY	MODALITY_SI	STUDY_DESC	ACCESS_NUM	ACCESS_NUM	STUDY_INS_U	ScheStationA	ScheStationA	Sc
	DX	KM_CS7_U0...	192.168.11.60	DX	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	KM_CS7_U0...	<input checked="" type="checkbox"/>	1
▶	ES	AG203USB	192.168.11.1...	ES	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	1
	US-S8	LOGIQS8	192.168.11.55	US	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	LOGIQS8	<input checked="" type="checkbox"/>	1

非DICOM MWM 対応の専用のモジュールを使用する場合の設定です。

現在の状態 現在のデータ修正など 元データ取得設定 検査装置設定 装置固有変換設定 サーバ初期設定

クリア 新規追加登録 修正登録 削除

ニックネーム 使用する

プログラムのフォルダー 参照

プログラム名(*.exe) 参照

装置との共有フォルダー 参照

装置が読み取るファイル名 参照

	ModalityName	USEorNot	FolderName	ExeName	ModalityFolde	ModalityFile	ExtIDNo
▶	鳥津D100	<input checked="" type="checkbox"/>	C:\AtherM...	ShimaduD1...	C:\AtherM...	ShimaduD1...	1
*		<input type="checkbox"/>					

初期設定です。取得データの取り扱いやローマ字変換についての設定を行います。

Ather MP MWM Server V3

現在の状態 現在のデータ修正など 元データ取得設定 検査装置設定 装置固有変換設定 **サーバ初期設定**

AE Title (自分のアプリの名称) AtherMWM

Port No. (ポート番号通常は104) 104 本機の通常使用される IP Address 192.168.20.155

別の IP Address を使用する 別 IP Address 192.168.20.100

MWMデータベースフォルダー C:\¥AtherMWM 参照

MWMデータベースファイル atherMWM.mdb 参照

装置固有変換で共有するフォルダー C:\¥AtherMWM 参照

汎用作業用フォルダー C:\¥AtherMWM¥TMP 参照

LOG保存フォルダー C:\¥AtherMWM¥LOG 参照

登録

カナローマ字変換

- 0:なにもしない
- 1:ハボン式
- 2:キーボード入力(学校式)
- 3:外部データ使用(ハボン式)
- 4:外部データ使用

MWMデータの自動削除

- 削除しない
- 起動時に削除
- 毎日定時に削除 時

アクセス可能期間 日間

注意:毎日定時削除はOSがサーバの場合に限ります。

重複データの自動削除

- 削除しない
- 同日は1検査のみにする(同一IDの場合上書きされます)
- 同一検査番号は1検査のみにする(新しい検査のみ)

大文字に変換する

氏名の区切りマークを空白にする